令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	21	事業No.	140
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	環境汚染対策事業			
担当課等名	環境課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21’いいだ環境プラン）	
	法令・例規等		環境基本法	
			騒音規制法	
			悪臭防止法	

事業目的		
	対象	市民の生活環境
	意図	環境汚染が発生しない良好な生活環境の維持

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	飯田市においては、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道整備事業に端を発する大規模工事や開発が計画されているが、環境面における市民生活の安寧を保障することを目的として、騒音や水質などの平常値を記録し、開発における自然・生活環境への影響を早期・的確に把握する必要がある。

1年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・簡易浄化槽の適正な管理のために啓発・指導に取り組みます。 ・市内の主要な河川の水質検査を実施し汚染状況を把握します。 ・地下水(井戸水)の水質等を把握します。また、リニア中央新幹線工事に伴う地下水への影響を把握するため、関係地の地下水の水位等を把握します。 ・自動車騒音、悪臭、その他の測定により実態を把握します。 ・環境汚染が発見された場合は、長野県をはじめ関係機関と連携して速やかに適切な対応に努めます。	生活雑排水汚泥汚泥処理関連経費	2,123
	河川水質保全関連経費	4,147
	地下水水質管理関連経費	1,895
	小規模水道管理費	122
	騒音・悪臭その他公害防止対策費	4,193
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
生活雑排水汚泥汲取量	kl	108.5	280	220	
河川のBODの目標の達成率	%	100	100	100	
市が斡旋する井戸水検査受検世帯数	世帯	183	200	200	
騒音の環境基準達成率	%	60	70	70	
悪臭の防止目標の達成率	%	100	100	100	
微小粒子状物質（PM2.5）の現状と動向	基準達成・未達成	達成	達成	達成	

1年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	12,480	
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	12,480	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	11	2	2,123 0	生活雑排水汚泥処理事業費
2	1	4	1	5	11	3	4,147 0	河川水質保全事業費
3	1	4	1	5	11	4	1,895 0	地下水水質管理事業費
4	1	4	1	5	11	5	122 0	小規模水道管理費
5	1	4	1	5	12	1	4,193 0	騒音・悪臭その他公害防止対策費
6								
7								